

## 実施した対策、投資効果と削減効果

社名	省エネのために実施した具体的な対策	投資額	省エネ効果
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱源設備の改修：経年劣化が進んだ冷凍機やポンプ類を、インバーターなどの省エネタイプに更新（A本社ほか1工場）</li> <li>LED、HFなど照明の高効率化（A本社ほか1工場）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ターボ冷凍機の更新111k1／年</li> <li>空調機更新（空調機、ファンコイル、コイルユニット、排気ファンなど）：15k1／年</li> <li>LED化：本社 142k1／年</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別空調</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別空調は1台の節約効果2.74kWhを2017年度も導入。完全完了してセントラル空調を止めた場合には、年間116k1のCO<sub>2</sub>削減効果が見込まれる</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱源機器の更新（A工場）</li> <li>輪転機の更新（B工場）</li> </ul>		・算定中
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>LED照明の導入（本社ビル） 40W相当 382基 32W相当 51基 20W相当 14基</li> </ul>		
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場照明のLED化 A工場 輪転機室 B工場 事務室エリア</li> </ul>	・約1千万円	・約20万kWh／年の削減効果
F	<p>(印刷センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>照明設備の更新：蛍光灯からLEDに交換（A B C各工場）</li> <li>エアコンの更新：食堂、事務室、役員室（B工場）</li> <li>空調機の更新：巻き取り紙庫用空調機の更新（D工場）</li> </ul>		・合計で6k1
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪本社で省エネ型コピー機を選択</li> </ul>		
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>発送ゲートの照明を蛍光灯からLEDに更新</li> </ul>	・LED28台で46万円	・電力使用量前年度比99.2%
I	<ul style="list-style-type: none"> <li>LED照明の導入</li> </ul>		
J	<ul style="list-style-type: none"> <li>本社1階 ぎやらり一天井照明のLED化</li> <li>本社工場、A工場駐車場外灯、見学室LED化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1,666,980円（税込）</li> <li>2,160,000円（税込）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間 約15,000kWh削減</li> <li>年間 約5,000kWh削減</li> </ul>
K	<ul style="list-style-type: none"> <li>暖房・給湯ボイラーの更新</li> </ul>	・総額 8,208,000円	・昨年度比で重油使用量を7000ℓほど削減
L	<ul style="list-style-type: none"> <li>本社で全照明器具のLED化</li> </ul>	・約450万円	・未算出

社名	省エネのために実施した具体的な対策	投資額	省エネ効果
M	・自家発電機（本社屋） ・プランケット洗浄装置（印刷工場）		・自家発電機については、燃料転換（灯油←軽油）があり単純比較はできないが、負荷がかかった状態での使用量は1時間あたり300ℓ使用していたものが1時間あたり100ℓ程度になることから、燃費が3倍程度よくなったと考えている ・印刷工場に2017年5月にプランケット洗浄装置を導入した結果、印刷工場単体で灯油使用量が32,690ℓから17,196ℓまで減少した
N	・LED照明の導入（自社で照度計算をし、高効率で運用できるように工夫） ・空調設備の改善（外気の導入量、ファンモーターの負荷軽減など）		・今年度実施のため、効果は算出できていない
O	・流し台の交換に伴い、温水器の取り替え実施 ・便器を節水型に更新	・115万円	・水道料金、電気料金等の削減 ・新しい機材取り付けによる安全性の確保
P	・空調機（事務所、設備室等） ・照明器具（輪転機室天井照明 水銀灯からLED照明に変更） ・コンプレッサー（輪転機設備用）		・空調機：消費電力45,000kWh/年 削減 ・照明器具：同50,000kWh/年 削減 ・コンプレッサー：同13.3kWh減（負荷率70%） ※コンプレッサーは使用状況がまちまちのため、仕様データを記入
Q	・A本社ターボ冷凍機冷却水配管保温工事と冷却水温度再調整 ・B工場ボイラ一台数制御盤更新	・250万円 ・200万円	・約13万kWh/年 ・2k1/年
R	・パッケージエアコンの更新 ・1プロアの電球のLED化	・1,700万円 ・200万円	
S	・2017年4月に新輪転機の導入	・約4億4千万円	・不明
T	・本社ビルの一部照明を蛍光灯からLEDに交換	・300万円	・21,130.56kWh（2017年9月取り替え～2018年3月）
U	・2工場の照明を部分的にLED化（発送、給紙部、巻き取りストレージエリア） 214灯	・548万円	・26,569kWh削減
V	・エアコンの更新	・370万円	・原油換算値で2k1削減
W	・会議室、車両管理事務所のエアコン更新	・874,000円	・使用頻度など比較ができないため不明
X	・変圧器（印刷工場） /1988年製の200KVA変圧器をトップランナー変圧器に更新	・2950万円	・原油換算効果2k1/年
Y	・電気受電設備一式		・電力使用量が前年度比872,736kWh削減